中学校家庭分野事例 1 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けて

題材名「災害への備え」

第1学年 B 衣食住の生活(住生活)

◆本実践の概要

自分や家族の住空間に関心をもち、より安全で安心できる住空間について理解を深め、課題の解決に向けて 試行錯誤をしながら取り組むことにより、健康・快適・安全な住生活を創造することができるようになってほしいと 願い、本実践に取り組んだ。

1 題材の目標

- (1) 家庭内事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解する。
- (2) 家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識·技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度	
家庭内事故の防ぎ方など家族の	家族の安全を考えた住空間の整え	家族や地域の人々と協働し、よりよ	
安全を考えた住空間の整え方に	方について問題を見いだして課題	い生活の実現に向けて、安全な住	
ついて理解している。	を設定し、解決策を構想し、実践を	まい方について、課題の解決に主	
	評価・改善し、考察したことを論理	体的に取り組んだり、振り返って改	
	的に表現するなどして課題を解決	善したりして、生活を工夫し創造	
	する力を身に付けている。	し、実践しようとしている。	

3 学習活動に即した題材の評価規準

知識·技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
①家庭内事故の防ぎ方など家	①家族の安全を考えた住空間の整	①安全な住まい方について、課題
族の安全を考えた住空間の	え方について問題を見いだして課	の解決に主体的に取り組もうと
整え方について理解してい	題を設定している。	している。
る。	②家族の安全を考えた住空間の整	②安全な住まい方について、課題
	え方について計画を考え、工夫し	解決に向けた一連の活動を振り
	ている。	返って改善しようとしている。
	③家族の安全を考えた住空間の整	③安全な住まい方について工夫し
	え方について、実践を評価したり	創造し、実践しようとしている。
	改善したりしている。	23.20()()()()()()()()()()()()()()()()()()()
	④家族の安全を考えた住空間の整	
	え方についての課題解決に向けた	
	一連の活動について、考察したこ	
	とを論理的に表現している。	

4 題材について

本題材は、「B 衣食住の生活」の(6)「住居の機能と安全な住まい方」の学習の中で、特に家族の安全を考えた住空間の整え方に関する知識及び技能を身に付け、これからの生活を展望し、住生活の課題を解決する力を養い、住生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を育成することをねらいとしている。小学校の家庭科で、住まいは雨や風、暑さや寒さなどの厳しい環境条件等から人々を守る働きがあるということを学んできている。しかし、家の中だから安全とは言い切れない現状があり、子供の死亡原因として「家庭内の不慮の事故」が上位に挙げられている。高齢者にとっても住まいの中で思いがけない事故が起こる可能性は高い。また、阪神・淡路大震災による死者のほとんどは、就寝中に家屋や家具が倒れたことによる窒息や圧死であったと言われている。現中学 | 年生は、東日本大震災の時にまだ | 歳~2歳だったこともあり、震災のことを覚えていないという生徒が大半である。本題材では、| 人 | 台端末で自分の家の危険箇所と対策している箇所を写真で撮り、友達と共有して学び合う活動を通して、自分の住まいに必要な対策について考えを深めていく。自然災害への備えや災害後の二次災害への対策を学び、家族の一員として協力・協働しながら、家族が健康で快適に暮らすことができる安全な住空間について考えることができるようになることを目指したい。

5 指導と評価の計画 (・は指導に生かす評価、○は記録に残す評価を表す)

	40~1、	評価規準(評価方法) ・指導に生かす評価 ○記録に残す評価		
	ねらい・学習活動(抜粋)	知識·技能	思考・判断・ 表現	主体的に学習に 取り組む態度
I	私たちの生活の中で起きている自然災害の現状について 学び、特に住まいの地震対策について理解する。	・知① (行動観察) (ワークシート)		
2 本時	自然災害に備えるために、自分の住空間の課題を見つけ、 解決方法を考えることができる。		・○思① (・行動観察) (○スライド) ○思② (レポート)	○主① (レポート) (ポートフォリオ)
3	自分の住空間の防災対策に関する課題の解決に向けて実 践した結果をまとめる。		○思④ (レポート)	○主② (レポート) (ポートフォリオ)
4	それぞれの実践について発表し合い、互いにアドバイスをし合う中で、自分の実践を振り返り改善する。その結果をどのように生かしていくか考える。	○知① (ペーパーテスト)	○思③ (レポート)	○主③ (レポート) (ポートフォリオ)

6 本時の授業 (第2時)

(1)本時の目標

- ・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想することがで きる。
- ・よりよい生活の実現に向けて、安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組もうとする。

(2) 本時の評価規準

- ・家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定している。【思考・判断・表現①】
- ・家族の安全を考えた住空間の整え方について計画を考え、工夫している。【思考・判断・表現②】
- ・安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。【主体的に学習に取り組む態度①】

(3) 本時の実際 過程 主な学習活動と生徒の反応 評価と配慮事項 っ ※【事前課題】 前時で学んだ地震対策の4つの視点 解決方法を考えるという か ① 家具の地震対策 見通しをもたせる。 む ② 寝る場所の安全確保 ③ 避難経路の確保 15 ·思①(行動観察) ④ 二次災害としての火災発生の防止 分 を踏まえ、|人|台端末で各家庭の現状を撮影する。 ・地震対策の4つの視点を振り返り、各家庭の現状を撮影した写真 (事前課題)を確認する。 ストリーム 授業 メンバー 様点 於明日: 10月14日 · 事度科書就報告 5 (音) 家庭料 住まいの安全対策 **泰拉维宾: 10月14日** M 1-1 1班 Coogle スライド 1-1 2班 Googleスライド 1-3 3班 Google スライド 1-1 4班 Googleスライド 事前準備として、クラスルームに各班のスライドを作

考 え る

自分の住空間の課題を見つけ、解決方法を考えよう!

○思①(スライド)

・ 前時に学習した地震対策の4つの視点を基に、グループ内でそれぞれ の家庭の現状を見て、解決方法や新たに学んだことなどをスライドに書 き込んでいく。(図形を挿入し、色をつけることによって、付箋のように見 立てる。)

15 分



・友達の写真についてのコメントは、例示して示す。

例

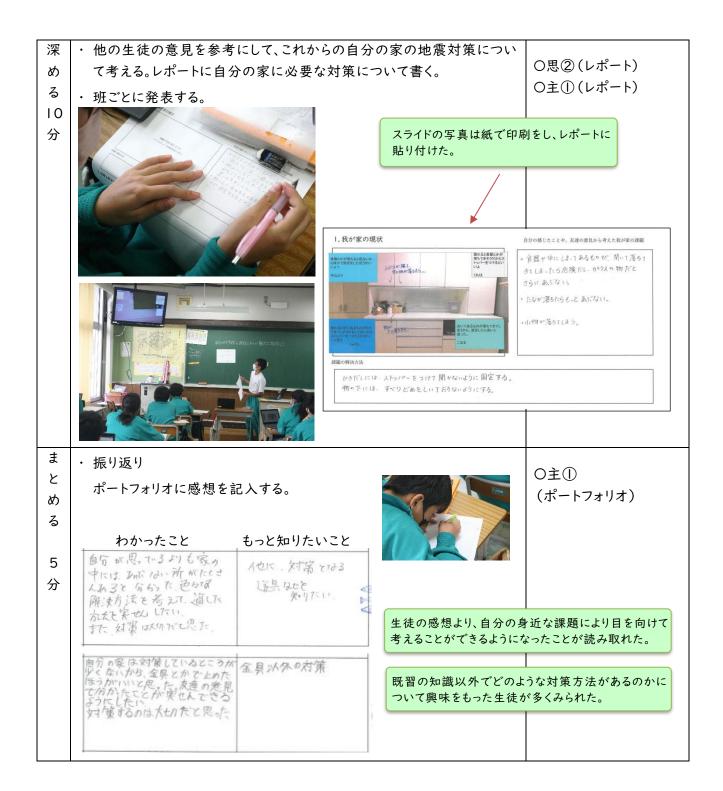
○○が危険だと思うから、△△するとよい。 名前

各自が撮ってきた各家庭の地震対 策の現状をスライドの背景にする。



り、書き込むことができる図形を挿入した。





7 実践を振り返って

本事例では、I人I台端末を活用して、学習したことをもとに一人一人の課題を設定し、その課題を解決するための実践を行った。I人I台端末で、各家庭の課題となる箇所の写真を撮り、写真に対策を書き込むことで主体的に取り組む様子が見られ、より分かりやすくレポートをまとめることができた。課題に対して友達からアドバイスをもらうことにより、自分のできる範囲での実践を改めて考え、生徒自身で自己調整をしながら、課題と向き合う様子が見られた。しかし、各家庭において実践の難しさがあったり、写真を撮ってくる際にI人I台端末の起動がうまくいかなかったりするなど、実施する際の配慮や準備がさらに必要であることが分かった。個別最適な学びを実現していくために、今後の研究に生かしていきたいと考える。

資料 完成したレポート

1.我が家の現状

自分の感じたことや、実達の意見から考えた後が定め建設 ・・冷蔵 痒が、たおれると

危な11からストッ/パー で、止めた方がリリル

○冷蔵·庫の上を、ストッハ°ーで止める。

2. 課題を解決するために実践したこと

冷蔵庫の上を、スドッパー で止める。 令獻庫

3. 実践をしてみた感想(成果と課題)

○、冷蔵庫の上を、ストッ/1°~で止めようとしたけど、上手に はあられなかった。 ロストッパーをかってきて、はめようとしたが、サイズ が合わす"、苦単ヤ した。サイズが合う ものを 買う必要があると思った。 これから、サイズが 合うものを、さがしてリギだり。



家の中は物が倒れると危険 たとうがたくさんまろから 固定できる物をつりょうと PICTURE

1. 統が家の現状

固定できる物をつけて、倒ればしょうにする。

2、課題を解決するために実践したこと

・テレビが倒れてしまうと。ガラスが とんでいってしまったり、必らか ひくなってしまう。ので、テレビの うしろに固定するものをつけました。 ·固定するものをつけて、テレビも固定して倒れないようにしました。

3、実践をしてみた感想(成果と課題)

実践をしてみてテレビを固定したので、ノホだりじゅたりないと思いました くさもほしかかってはいので、もと恋く固定するにはくさをモラノロネケッで 強く固定しようと思いました。でもテレビ以外にも倒れるとあがない ところがたくさんあろので、国定するもの(ストッパーなど)をつけて、国定 しようと思いました。テレビのうしろに国定するものをつけただけで テレビを(ぬかしてみたけどあきり物がなかったからしっかり)固定してあることだ 気がつきました。自分の部屋も人がヤ小物がからてくるかもしれないので ストッパーなどをつけて固定しようと思いました。

学習前後の比較と授業の感想

学習前

防災に対する意識はどのくらい?

10段階評価してみよう

脚意言識するAとしない日があり災害のニュースを見たら 2.3日は意識な。でも休日とかはあまり意識していない。

学習後

防災に対する意識はどのくらい?

10段階評価してみよう

前りも意識して、る気がするし、地震対策でドブけなども 色なできたから

学習前と後を比べて

意識が変わったかどうか、変わった場合はなぜ変化したか書こう

最初は悪き数をあまりしていてよからけて、でや客はいつかこってかっていなってらかった。ほのでらから対策することが大もりたで、てないして、

学習前

防災に対する意識はどのくらい?

10段階評価してみよう



大きな災害にあったことがないから、
でも、訓練やテレビなどで災害のことを見たり聞いたりしてい かしはあると思ったから

学習後

防災に対する意識はどのくらい?

10段階評価してみよう



理由 家で、門が災対策としたことによって、意思なから、また、門が災の方法を共有した

学習前と後を比べて

意識が変わったかどうか、変わった場合はなぜ変化したか書こう

学習前は 月5 秋 紫雲 に あったことが 72いから という考えで意識 が 78かったけど、学習 優は し、かりと対 第393ことが 8大刀 とめかりました。 たい意識も高またと思います

授業の感想

※この題材で学んだことを、これからの生活の中でどのように生かしていきたいですか?

老世子会会全世世子会会全世界会会企

地震はと、災害のととについて学んである。すごべ意識がなようになってので、良かたと思いました これがらも、身の周りの危険そうな所も対策していきたいなと思いました。 冷蔵庫や、他の棚などを対策したいです。

※この題材で学んだことを、これからの生活の中でどのように生かしていきたいですか?

